

特集

心理学はセックスを 理解しているか

「セックス」という単語を見て、読者のみなさんはどう感じますか？「いやらしい」「けしからん」と思ったり、恥ずかしく感じたかもしれません。そこまでではないにしても、白昼堂々この単語と向き合うこともそう多くはないでしょう。しかし考えてみてください。セックスと完全に無縁な人間はいないのです。

人間は誰も生殖としてのセックスを通じてこの世に生を受けます。そしてセックスに興味を持ったり、それを楽しむこともあります。素晴らしいものである一方で、望まない妊娠やセックスを通じた感染症の問題もあります。私たちにとってセックスは非常に重要で身近なトピックです。しかし私たちはセックスについてどの程度知っているのでしょうか。

この特集では、興味深く謎めいたトピックであるセックスについて、心理学や関連領域の研究知見を紹介します。心理学がセックスについてこれからどう取り組んでいけるのか、それを考えるきっかけになることを願っています。

(樋口匡貴)